

# 神戸商工だより

01/02 2016 vol.727

昭和45年7月20日第三種郵便物承認 平成27年12月25日発行 (毎月25日発行)



# 独自 技術力



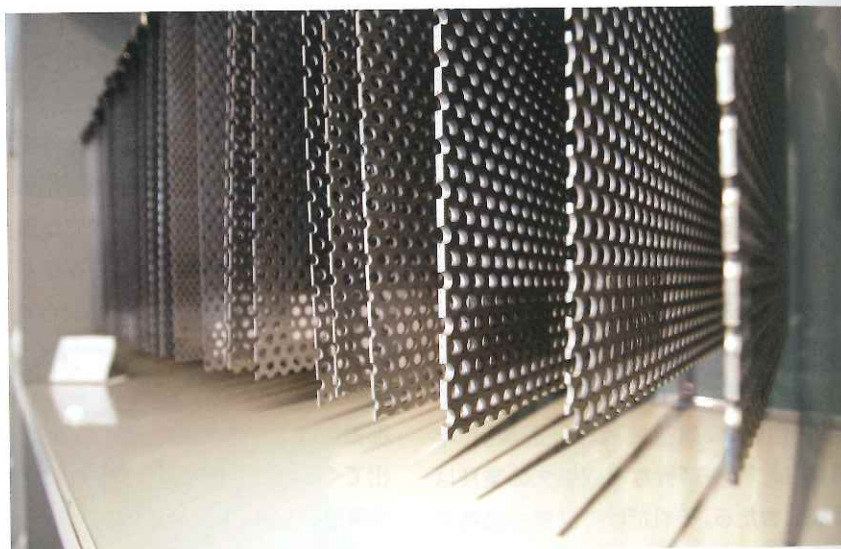
独自のパンチングメタル技術で目指すは「世界一」

株式会社奥谷金網製作所



専務取締役  
奥谷 智彦 氏

金属の板厚より小さな直径の孔を金型で打ち抜くパンチング技術で、他の追随を許さない(株)奥谷金網製作所。この技術を「スーパーパンチング」のロゴで国内外に商標登録し、メディアに情報発信するサイクルで受注を増やしている。目指すは「世界一のパンチングメタルメーカー」だ。



板厚より小孔径のプレス加工を可能とするなど、世界トップクラスの技術力を持つ

## ネットでナンバーワンに

ステンレス鋼板などに金型を打ち抜いて孔を開けるパンチングメタル。孔の大きさやピッチ、形状によって様々な液体、気体、固体を漉したり、篩い分けたりする目的で使われ、スピーカーや各種フィルター向けなど家庭用から工業用まで用途は幅広い。

専務取締役の奥谷智彦氏が大手アパレル会社の勤務を経て入社したのは1999年。「中国のメーカーが台頭してい

た頃。突出した技術を持っていたわけではなく危機感があった」と振り返る。まず着手したのは、当時普及し始めたインターネットを使い、オンラインで受注できるようにしたことだ。「ネットを使えば顧客は全国に広がる。他社に先を越されれば顧客を奪われてしまうことになりかねず、いち早く取り組まなければと思った」

守りの姿勢で始めたが、わかりやすい受注フローを作り、あらゆるオーダーへの対応を続けた結果、「パンチングメタ

ル」・「金網」で検索すると真っ先に社名が上がるようになり、大手企業や研究所からの注文もネットで入ってくるようになった。ネットナンバーワンの地位を確立した。

## 「スーパージンギ」で 情報発信

2007年、同社にとって大きな転機が訪れた。仕入先の一つであった堺市の同業者から事業譲渡の打診があり、これを引き受けたのだ。その会社はパンチングメタルの中でも金属の板厚と同等の直径の孔を開ける技術に強みを持っていた。板厚に比べ大きな直径の孔はわずかな圧力で貫通するが、小さくなればなるほど金型で打ち抜く圧力が必要となるため、特殊な技術力を要した。「パンチングの加工技術で日本一になる」と考えていた奥谷氏にとって渡りに船だった。

「板厚より小径のパンチングメタル」を目標に掲げた。「売れる、売れないは関係なしにやり切ってほしい」。奥谷氏の意気に応えた現場が試行錯誤しながら金型の開発に取り組み、目標を達成した。孔径を維持しながら板厚を上げることで強



メリケンパークにあるオブジェ「フィッシュダンス」も手がけた



内外の展示会に積極的に出展している

度向上を実現し、従来のパンチングメタルでは使用できなかった、大きな耐圧性・耐久性が要求される原子力発電所や航空機向けなどで採用されている。08年にドイツのハノーバーで開催された展示会で、サンプルを持ってブースを回ったところ「こんな加工はどこにもできない」と驚かれ、目標を「世界一」に変えた。

あわせて、技術を広く知ってもらうため「スーパージンギ」のロゴで技術を商標登録し、情報発信したところ、メディアにも多く取り上げられるようになった。「自分たちが開発した技術が評価されたことが、さらに上を目指すモチベーションになっていった」と話す。

「よそにない技術を」という思いはさらに派生していく。顧客からの要望で、樹脂向けのパンチング技術を確立すると、今度は大手繊維グループ会社から炭素繊維をパンチングしてほしいという依頼が舞い込んだ。強靱で軽量、さびないといった特性を生かし、屋外のスピーカーなどに使用されている。

## 世界市場開拓に向けて 欧米に拠点

国内市場の縮小が予想される中で、パンチングメタルの新たな市場開拓のための布石を着々と打っている。2013年にアメリカのシカゴ、14年にはドイツのデュッセルドルフに相次いで営業所を

開設。これにより拠点は、国内3営業拠点（神戸、姫路、東京）、2製造拠点（明石、堺）、欧米2営業拠点（アメリカ、ドイツ）となった。「あえてアジアには出ない。欧米の工業先進国でスーパージンギの価値を認めてもらう」と奥谷氏。あくまでも日本からの輸出にこだわり、「Made in Japan」のものづくりをアピールしていく考えだ。

同業者をターゲットにパンチングメタルの販売窓口になってもらう戦略で、すでに米国のパンチングメタルメーカーと提携、また欧州の大手メーカーとの提携に向けた話し合いも進んでいるという。「アメリカの製品をヨーロッパへ、ヨーロッパの製品を日本へというように世界市場のワンストップ窓口になり最適なものを最適地へ届けたい」とも語る。

社員には、ラグビーワールドカップでの日本の活躍を例に挙げたり、Appleの“伝説のCM”の映像を見せたりしながら現場力の大切さを伝えている。そのCMの最後はこんな言葉で締めくくられる。「自分が世界を変えられると本気で信じる人たちこそが、本当に世界を変えられる」



本社にあるショールーム

DATA  
株式会社奥谷金網製作所 神戸本社/ショールーム  
代表取締役 奥谷 勝彦  
事業内容：金網・パンチングメタルの製造  
所在地：神戸市中央区相生町4-5-5  
電話：078-351-2531  
<http://www.okutanikanaami.co.jp/>